

## 科研費【基盤研究(B)】 ブラジル日本人入植地の歴史民俗学的研究

期間：2015年4月1日～2019年3月31日

〔所員〕 佐野賢治 内田青蔵 小熊 誠 須崎文代 泉水英計

〔客員研究員〕 森 武磨

〔建築研究家〕 米田誠士

〔鹿児島国際大学〕 黒瀬郁二

〔文化学園大学〕 渡邊裕子

〔サンパウロ大学〕 森 幸一

〔近畿大学工業高等専門学校〕 田中和幸

〔元興寺文化財研究所〕 角南聡一郎

〔研究協力者〕 加藤里織 李徳雨

〔渋沢史料館〕 永井美穂

〔歴史民俗資料科学研究科博士後期課程〕

〔日系移民研究者〕 ブルーノ・ヒサツグ

### 「ブラジル日本人入植地の歴史民俗学的研究」中間報告

泉水 英計

日本常民文化研究所の所員を中心にした科研費基盤研究（B）の共同研究「ブラジル日本人入植地の歴史民俗学的研究」は3年目となり、昨年に続くメンバーの現地調査がおこなわれたほか、主要調査地であるサンパウロ州レジストロ市から調査協力者を迎えて研究会および日本国内での調査活動がおこなわれた。

ブラジルでの現地調査は、まず2017年5月に、泉水英計所員がレジストロ植民地の「同窓会」の参与観察を試みた。旧第五部小学校の卒業生により開催されてきたが、ほとんどの卒業生が他界してしまった現在でも、各地に散らばった子孫が隔年で第五部の公民館に集い、同校教師の仁戸田庸吉郎氏の遺徳を偲んでいる。泉水は、約40名の参加者の個人情報収集した。

つぎに、森武磨客員研究員が、9月にサンパウロ市内で開催されたブラジル力行会100周年記念式典に臨んで同会の中心人物からの聞き書きを収集し、記念式のツアーにも参加した。ツアー終着地であるサンパウロ州内陸部のアリアンサ植民地は力行会が開拓し、入植者による自治が徹底されていた点で、国策会社主導で開拓されたレジストロと対照をなす。森は、その自治精神の来歴と、

植民地運営における具体化についてアリアンサの有力者からの聞き書きも多数収集した。

11月には佐野賢治所員と共同研究者の角南聡一郎が宗教施設の調査にレジストロに赴いた。佐野は、本願寺、生長の家、天理教、聖公会のそれぞれについて、人生儀礼および年中行事をどのようにおこなっているか信徒からの聞き書きを集めた。角南は、昨年度の予備調査を踏まえドローンによる空撮画像をもとに墓地測量図原案を準備してサウダーデ墓地に入り、墓標の悉皆調査とマッピングをおこなった。その結果、



写真1 レジストロ第五部同窓会

墓地全体で 600 基以上の日系人墓標が確認された。

同月中には両者と別日程で共同研究者の永井美穂がイグアッペとレジストロに赴き、移民史の継承について調査した。とくにイグアッペの桂植民地は住民が絶え、河川の浸食も激しいため、往時の暮らしが忘れ去られようとしている。永井は、同地出身者による展示施設の設置運動について聞書した。

レジストロの調査協力者は、まず 10 月に、同市日伯文化協会会長の福澤一興氏の訪日の機会に神奈川大学に招いて公開研究会を開催し、福澤氏は「サンパウロ州イグアッペ植民地の成立」という講演をおこなった。つぎに 2018 年 3 月には、レジストロで建築学を教える肱岡明美氏を招聘し、同氏は「MINKA—リベイラ沿岸の日本人移民の家屋」について、須崎文代所員は「レジストロ移民住宅調査の概要と移民住宅の特徴」について、共同研究者の田中和幸は「現地調査にみる日本人移民住宅の架構形状」について、それぞれ研究発表をおこなった。この機会には、あわせて明治村および竹中大工道具館での調査をおこなった。なお、明治村では今年度でブラジル移民住宅の保存修理工事が完了しており、2017 年 6 月に同館の石川新太郎氏を招いた研究会を開催し、今回の保存修理から得られた知見を学んでいる。



写真 2 ブラジル力行会 100 周年記念式  
(撮影／森武磨氏)



写真 3 ドローン撮影サウダーデ墓地  
(撮影／角南聡一郎氏)



写真 4 レジストロ日本移民史料館移転新築予定地  
(撮影／永井美穂氏)

## ■活動データ

### 2017 年度の活動

- レジストロ植民地第 5 部小学校同窓会の調査 2017 年 5 月 18 日～25 日  
ブラジル レジストロ市 泉水英計・ブルーノ・ヒサツグ
  - 公開研究会「明治村におけるブラジル移民住宅保存修理工事」石川新太郎（博物館明治村） 2017 年 6 月 28 日
  - ブラジル力行会 100 周年記念式典参加、ボンペイア、アリアンサ調査 2017 年 9 月 15 日～29 日  
ブラジル サンパウロ 森武磨
  - 公開研究会 比較民俗研究会公開講演会「サンパウロ州イグアッペ植民地の成立—日本移民はどのようにブラジルでの暮らしを築いたのか—」福澤一興（レジストロ日伯文化協会会長） 2017 年 10 月 20 日
  - 日系人の墓制調査 2017 年 11 月 17 日～26 日  
ブラジル レジストロ市、サンパウロ大学日本文化研究所 佐野賢治・角南聡一郎
  - 移民史の継承に関する調査 2017 年 11 月 20 日～29 日 ブラジル イグアッペ、レジストロ 永井美穂
  - 公開研究会「ブラジルにおける日本人移民の住まいと生活」「MINKA—リベイラ沿岸の日本人移民の家屋」肱岡明美（INSTITUTO FEDERAL CAMPOS REGISTRO 建築学教師）、「レジストロ移民住宅調査の概要と移民住宅の特徴」須崎文代、「現地調査にみる日本人移民住宅の架構形状」田中和幸（近畿大学工業高等専門学校） 2018 年 3 月 13 日
  - 明治村での移民住宅共同調査および伝統建築の巡見 2018 年 3 月 14 日～17 日  
博物館明治村、竹中大工道具館、国宝茶室・如庵ほか 内田青蔵・田中和幸・須崎文代・米田誠士・泉水英計、肱岡明美（INSTITUTO FEDERAL CAMPOS REGISTRO）
- ※本研究は JSPS 科研費 15H05172 の助成を受けたものです。